

東信州DX大学 研修④

# デザインゼミ 講座

2023年10月17日

定員

>>> >>>

2024年3月19日

20名

隔週火曜日 16:00~17:30 の全12回(90分/回)

■会場 +519worklodge / 上田市技術研修センター 研修室3.4

■対象者 グラフィックデザイン、ウェブデザイン、インダストリアルデザインなどを会社内または個人で仕事としている人を対象とします。また、デザイン系の進路を志望する学生の参加も想定します。

■受講料 AREC・Fi iプラザ会員 1人あたり 5,500円 (税込)  
非会員 1人あたり 11,000円 (税込)  
学生 1人あたり 1,100円 (税込)

■持ち物 ノートパソコン

■申込 申込フォームよりお申込みください

■講師(進行役) 藤本 理弘 氏

進行役略歴



大学卒業後、横浜のIT企業で11年間、情報システム開発やマーケティングに従事。その後大学院に入り、地域と情報の関係について研究、博士(地域政策学)を取得。その間、個人でウェブデザインの仕事を行う。

2013年より長野大学非常勤講師。

長野大学の学生が立ち上げたITベンチャーに顧問として参加し、2021年より同社取締役。

2023年よりARECアドバイザー。

申込フォームはこちら▼



主催：(一財)浅間リサーチエクステンションセンター(AREC)・東信州次世代産業振興協議会・上田信用金庫

一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター (AREC) コーディネータ 柳澤

東信州次世代産業振興協議会 事務局 上田市 前沢

お問合せ

TEL/0268-21-4377 FAX/0268-21-4382 Mail/higashishinshu-ngic@arecplaza.jp

# 各回の内容

参加者とのやり取りに応じて、内容は変わることがあります。

## 1.自己紹介と自己の作品紹介(2023/10/17)

現在、どのようなデザインの仕事に関わっているのか（または学んでいるのか）、どのような工夫をしているのかなどを互いに発表する。

## 2.デザインの要件定義 (2023/10/31)

### (1) 目的設定と情報理論 (座学)

デザインが果たす目的と、その目的を実現するためのアプローチについて考える。また、基礎的な情報理論について学ぶ。後半でこれらに関する意見交換を行う。

## 3.取材 (1) (2023/11/14)

デザインを行うに当たっての取材方法について考える。インタビュー、写真撮影、モチーフの採取などについて考えていく。

## 4.取材 (2) ※フィールドワーク (2023/11/28)

実際にフィールドに出て取材活動を体験する。取材した結果をレポートにまとめる。

## 5.デザインの要件定義 (2) マーケティング理論 (2023/12/12)

前回の各自の取材レポートを持ち寄って、相互に発表し相互批評を行う。またデザインと関連が深いマーケティング理論について、基本的なものを学ぶ。

## 6.デザインのトレンド (1) (2023/12/26)

前回のマーケティング理論について各自の考えをまとめ、相互に発表する。現在、社会的に重要となっているデザインの考えかた（ユニバーサルデザイン、ユーザーエクスペリエンス、レスポンシブデザインなど）について学ぶ。

## 7.デザインのトレンド (2) (2024/1/9)

最近流行しているデザインの考え方について、自らの取り組みを中心にして相互発表し、意見交換する。

## 8.デザインに利用できるデジタルツール (2024/1/23)

デザインを行う上で使用することができるデジタルツールや、その使い方について考える。

## 9.利用可能なデジタルサービスと素材 (2024/2/6)

デザインを行う上で活用することができるデジタルサービスや素材、例えば作品集や生成AIなどについて学ぶ。

## 10.情報発信のためのデジタルツール (2024/2/20)

情報発信を行う上で使用することができるデジタルツールについて学び、意見交換する。

## 11.外部講師による講座 (内容はゼミの中で決定) (2024/3/5)

外部講師を招聘し、話を伺う。

## 12.テーマ作品発表会 (2024/3/19)

取材をした結果に基づいて作品を制作し、相互発表する。